



校長通信

令和6年度 4号 令和6年5月 1日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

5月に入り、新緑がまぶしい季節となりました。私が暮らす有田市では、蜜柑の花が咲き、あたり一面、さわやかな香りに包まれています。例年、この時期に校長通信で、蜜柑の花についてコメントしていますが、ほんとうにいい香りです。毎朝のランニングも蜜柑の香りに包まれ、心地よく走れます。



《春の大会、河北中学校運動部健闘》

ゴールデンウィークを中心に、バスケットボール、ソフトテニス、軟式野球、サッカーの大会があり、子供たちは一生懸命プレーしていました。軟式野球部は、ベスト4までコマを進め、5月3日に予定されている準決勝戦に挑みます。勝てば、同日、決勝戦が行われます。また、卓球部は、5月3日、4日に大会が開催される予定です。吹奏楽部は、5月5日、けやき大通り中央郵便局付近で開催される、和歌山音楽大行進に参加します。

ゴールデンウィーク前半に続き、後半も河北中学校の生徒が活躍してくれます。健闘を祈ります。

《ある日の放課後、グラウンドにて》

私は、日頃から放課後、部活動の練習に取り組んでいる生徒の姿を見にまわります。子供たちは、それぞれ目的意識をもって自主的に練習に取り組んでいます。ゴールデンウィーク前の放課後、いつもの如く、子供たちの練習の様子を見ようと校内をまわっていたところ、グラウンドで野球部が、自分たちで守備練習をしていました。私が、ノックを打ってあげようかと声をかけると、お願いしますという返事が返ってきました。ということで、久しぶりにノックを打ちました（実は、私は、海南の中学校で勤めていたころ、12年間、野球部の顧問をしていました）。生徒は私が打つボールを一生懸命飛びついて取ろうとするので、とても気持ちよかったです。日頃、顧問が熱心に指導しているので、部員はきびきびと動き、捕球する姿勢もすばらしかったです。

その後、その様子を見ていた陸上部が、校長先生、一緒に走りましょうと声をかけてくれました。その日は、また今度ねと返答したのですが、後日、また陸上部が声をかけてくれました。着替えて、練習に参加することにしました。リレーのバトンパスの練習、シャフトを使ったトレーニングを陸上部員と一緒にしました。日頃使わない筋肉を使うトレーニングで、かなりきつかったですが、陸上部員と明るい雰囲気の中、一緒に汗を流すことができました。

総じて、河北中学校の生徒は明るく、私にも笑顔で接してくれます。校長として最後の年、今更ながら生徒とともに汗を流せる幸せを感じています。